

干布小学校だより

7月号 R4.7.26
天童市立干布小学校
校長 多勢 弘子



地域とともに

～ひまわり迷路で笑顔満開～

「干布自慢のひまわり迷路を多くの人に楽しんでもらいたい。顔はめパネルがPRに役立ってもらえたらうれしい。」との思いで、6年生は5月にひまわり畑に種をまいた後から制作活動を始めました。



まずは、経済産業小委員会委員長の近野和弘さんと公民館主事の野川貴広さんにデザインを見ていただきました。すると、ひまわり畑には新婚カップルの記念撮影や、最近ではインスタグラム用



に写真を撮る人が多いということ、SNSの宣伝効果を意識してはどうかとアドバイスをもらいました。早速、ハート型のデザインを追加し、当初考えた子供向けのもの2つ作ることに決めました。その後もロゴや文字の大きさなどの修正がなされ、ようやく完成に至りました。



顔に傷つかないよう
入念にやすりがけ

7月25日、3年ぶりの開園式では完成した2つの看板が鮮やかに並び、5万本のひまわりとともに、多くの人の目を引きました。集まった地域の方々から、前日から多くの方が訪れパネルの前で写真を撮って楽しんでいたり、「令和4年度干布小6年生」と書いたらどうかとか、明るい話題と温かい言葉に包まれ、6年生は笑顔いっぱい、とても満足の様子でした。

子供たちの手で作った顔はめパネルとともに、22年間、干布地域の方々が大切に続けてきた「ひまわり迷路」がこれからも地域全体に明るい話題をお届けできたら素敵なことではないでしょうか。

◆1学期終業式◆ 代表あいさつ



1学期をふり返って

3年

ぼくが1学期にがんばったことは3つあります。

1つ目は天童市内めぐりです。天童市内めぐりをして、芳賀地区には公共施設が多いことがわかりました。次に、舞鶴山の頂上まで歩いていきました。すると、展望台から天童市のはじまで見渡せました。ぼくは、市内めぐりをしてよかったと思いました。

2つ目は運動会です。ぼくは、百メートル走で自己ベストを取ることができてうれしかったです。また、赤組が競技で優勝杯を取ることができたので、うれしかったです。

3つ目は水泳です。3年生で初めて学校のプールに入ることができるようになりました。最初は泳げなかったけれど、だんだん泳げるようになってきました。なぜかという、バディを組んだ友達から泳ぎ方を教えてもらったからです。スイミングの先生からも

「足をのばすといいよ。」

と教えてもらいました。ぼくは、完全に泳げるようになったら、学校の先生に見せたいと思います。

2学期は、マラソンで自己ベストを出したいです。



主な行事予定

- 1 2日 (金) 学校閉庁 ～17日 (水)
- 2 2日 (月) 安全点検
- 2 3日 (火) 2学期始業式 登校指導
学校保健委員会①
- 2 4日 (水) さわやか週間② ～31日 (水)
委員会活動 (クラス)
発育測定 (1～3年)
- 2 5日 (木) 発育測定 (4～6年)
- 3 0日 (火) 委員会活動 (9月計画)

※8/28 (日) PTA 奉仕作業は中止



1、2年生が短冊に願い込めて七夕飾りを作りました。将来の夢、家族の健康など、願いが叶いますように。笹竹は、蜂谷浩子さん (奈良沢) からご協力いただきました。ありがとうございました。

これからも感染状況による変更が予想されます。詳細については随時学校ホームページでお知らせしております。学校の様子も含め、ぜひご覧ください。
学校ホームページ <https://www.hosinuno.jp/>



